

すこやか

なるせ保育園
保健だより
R7.5.9 (金)
NO.4

注意 ノロウイルス感染症

ノロウイルスと診断されたお子さんがいます

感染性胃腸炎(お腹にくる風邪を含む)の対応

登園の目安：下痢の症状がある場合は、普通便になってから。

嘔吐の症状がある場合は
食欲が戻りいつも通り食事ができるようにしたら。



■ 園児の家族が感染性胃腸炎(お腹にくる風邪を含む)と診断された場合は園にご連絡ください。

■ 本人に症状がなくても2、3日自宅で様子をみてくださるようご協力お願いいたします。

■ 登園する前日に、お子さんの様子を電話等でお知らせください。

■ ノロウイルスは感染後、症状が治っても1週間～1ヶ月ほど便中に排出され続けることがあります。特に発症直後が最も感染力が高く、回復期でも感染のリスクがあるため、注意が必要です。

■ お手数をおかけしますが、保護者の方が記入する「登園届け」をご提出ください。

長引く鼻水症状…気になりますね

子どもの鼻水が長引くときには、どのような原因が考えられるのでしょうか。考えられる病気についてご紹介します。

風邪→鼻水は、風邪の原因となる菌から身体を守ったり、戦うために出るものですが、何度も繰り返して風邪をひいてしまうと、鼻水がなかなかおさまらず、長引く可能性が考えられるでしょう。

アレルギー性鼻炎→風邪の症状がみられないのに鼻水が出ている場合は、アレルギー性鼻炎になっている可能性があるため注意が必要です。アレルギー性鼻炎によって出やすい鼻水の特徴は、無色透明で、水のようにサラサラしています。

副鼻腔炎→風邪などをきっかけに、額や目の下、頬の裏側にある副鼻腔に細菌が入り、鼻汁が貯まって炎症を起こす鼻の病気のひとつです。ドロツとした黄色い鼻水が出やすく、悪臭がする場合もあります。放っておくと、頭痛が起こったり、味覚や嗅覚を感じづらくなってしまう場合があるため注意が必要です。

通院の目安

☆ **鼻水といっしょに、熱やひどい咳がみられる場合は、早めに病院を受診**しましょう。

☆ **鼻水以外に子どもが耳を痛がっていないかなど、他の症状についてもあわせて確認**しましょう。
鼻や耳のトラブルは、小児科や耳鼻科で診てもらうことができます。

リンゴ病に注意

他県で流行しています

- ・ 潜伏期間は10-20日程度といわれています。
- ・ 潜伏期間の後、両側の頬に赤い発疹が現れます。
- ・ 頬が赤くなる前に、かぜのような症状が出ることが多いです。
- ・ 頬以外に、日光に当たる部分の肌(腕や脚など)に網目状の紅い発疹が出ます。
- ・ 症状が全く出ない小児も多く、かぜのような症状だけで済むこともあります。
- ・ 成人が感染すると、かぜや発疹に加えて、関節痛が出るが多いです
- ・ 妊婦がリンゴ病に感染すると流産や死産、胎児の貧血、「胎児水腫」と呼ばれる状態につながるリスクが少なからずあるため、注意が必要です。

